

第1章 調査結果報告

調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、本学の教育水準をさらに高め、授業をより良くしていくために毎年実施している「学生による授業評価アンケート」について、2004年度後期から2008年度までの過去5年間を振り返ることで、経年変化による問題点や課題を把握するとともに、各担当教員に授業改善のための基礎データを提供する。

2. 調査の対象

2004年度後期、2005年度、2006年度、2007年度、2008年度分の調査結果を経年変化の調査対象とした。

3. 調査の実施期間

2004年度		後期	2004年11月29日(月)～12月4日(土)	
2005年度	前期	2005年7月4日(月)～7月16日(土)	後期	2005年12月1日(木)～12月14日(水)
2006年度	前期	2006年6月26日(月)～7月10日(土)	後期	2006年12月6日(水)～12月20日(水)
2007年度	前期	2007年7月2日(月)～7月14日(土)	後期	2008年1月7日(月)～1月16日(土)
2008年度	前期	2008年7月7日(月)～7月19日(土)	後期	2008年12月1日(月)～12月13日(土)

4. 調査の項目

設問1 「授業の成果」	学生自身の「学び感(修得感)」の度合い
設問2 「授業の仕方」	この授業の組み立てや進め方
設問3 「授業の仕方」	この授業の分かりやすさ
設問4 「授業の目的・内容」	この授業は、シラバスと一致していたか
設問5 「教員の姿勢」	この授業に対する担当教員の熱意・姿勢
設問6 「総合評価」	この授業は他の学生に推薦できる授業か
設問7 「授業の目的・内容」	この授業の意味、重要性の理解
設問8 「学生の姿勢」	
設問9 「総合評価」	

各学部の[結果]回収総数及び回収率を使用し算出

[計算方法]

有効回答 = 前期有効回答 + 後期有効回答

回収率 = (前期回収率 + 後期回収率) ÷ 2

本調査の調査項目は、学生が率直に回答5段階評価のマークシート方式を採用して、への影響が少ないように最大限の配慮を試

の度合いを
教員・授業

例)2008年度 音楽学部

有効回答 = 3,493 + 3,521 = 7,014

5. 調査の状況

過去の調査で、学部別にみる有効回答者数および有効回答率の経年変化は、以下の通りであった。

	2004年度後期		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	有効回答	回収率	有効回答	回収率	有効回答	回収率	有効回答	回収率	有効回答	回収率
音楽学部			11,052	51.7%	6,210	53.7%	5,994	49.4%	7,014	48.6%
人間発達学部	10,866	100.0%	-	-	-	-	2,441	22.7%	3,185	74.5%
美術・デザイン学部			10,720	35.3%	8,748	37.2%	8,956	38.4%	10,066	47.4%

第1章 調査結果報告

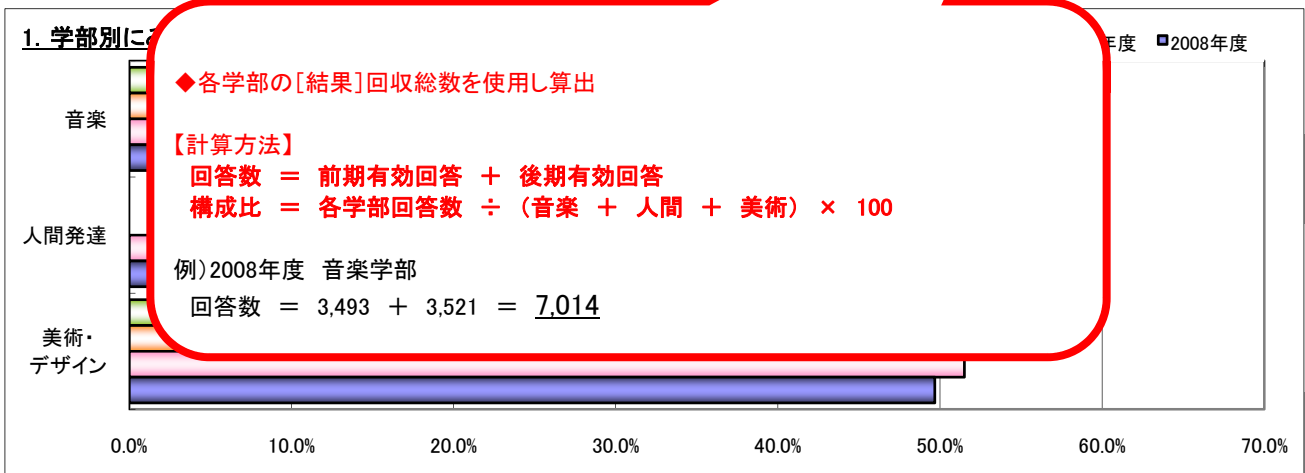
II 回答数・構成比比較

1. 学部別にみる回答者数(人)及び構成比(%)の経年変化

学部別での経年変化は、以下のとおりであった。

	2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度		合計	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
音楽			11,052	50.8%	6,210	41.5%	5,994	34.5%	7,014	34.6%	30,270	40.7%
人間発達	10,866	100.0%	-	-	-	-	2,441	14.0%	85	15.7%	5,626	7.6%
美術・デザイン			10,720	49.2%	8,748	58.5%	8,956		7,066	49.7%	38,490	51.7%
合計	10,866	100.0%	21,772	100.0%	14,958	100.0%	17,491	100.0%	20,265	100.0%	74,386	100.0%

※2004年度は合計に含まれておりません。

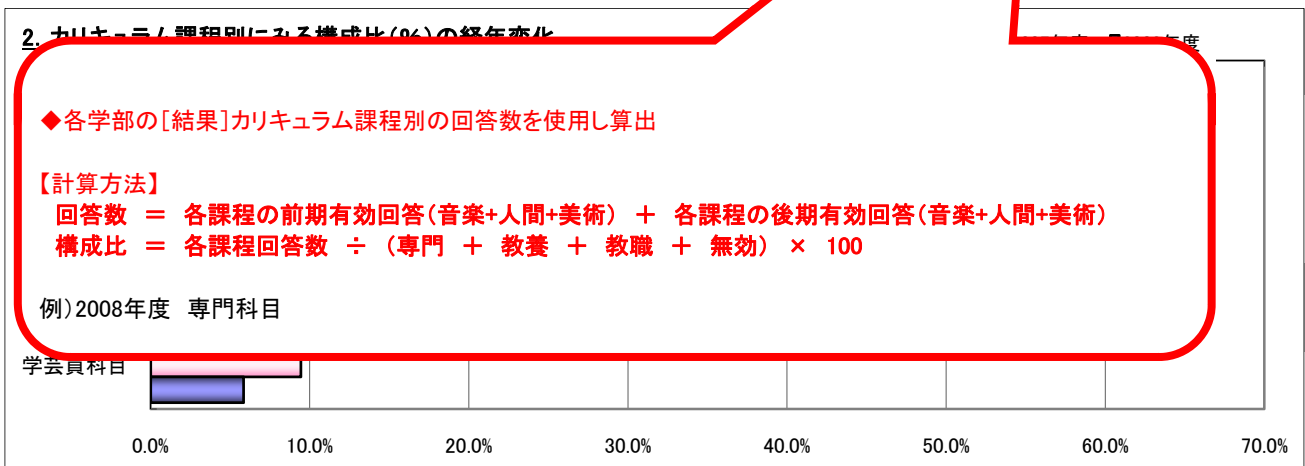


2. カリキュラム課程別にみる回答者数(人)及び構成比(%)の経年変化

カリキュラム課程別での経年変化は、以下のとおりであった。

	2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度		合計	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
専門科目	6,492	59.7%	12,982	59.6%	7,744	51.8%	9,687	55.7%	11,655	57.5%	42,068	56.6%
教養科目	3,042	28.0%	6,242	28.7%	5,558	37.2%	6,063	34.9%	7,177	36.6%	25,290	34.0%
教職・学芸員科目	1,332	12.3%	2,548	11.7%	1,656	11.1%	1,641	9.4%	1,333	5.8%	7,028	9.4%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	10,866	100.0%	21,772	100.0%	14,958	100.0%	17,491	100.0%	20,265	100.0%	74,386	100.0%

※2004年度は合計に含まれておりません。



3. 授業形態別にみる回答者数(人)及び構成比(%)の経年変化

授業形態別での経年変化は、以下のとおりであった。

	2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度		合計	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
講義	5,274	48.5%	11,042	50.7%	8,592	57.4%	9,426	54.2%	11,408	56.3%	40,468	54.4%
演習			2,833	13.0%	2,573	17.2%	3,665	21.1%	4,778	21.7%	13,459	18.1%
実習	5,592	51.5%	4,164	19.1%	1,149	7.7%	1,048	6.0%	1,777	4.3%	7,228	9.7%
実技			3,733	17.1%	2,644	17.7%	3,252	18.7%	4,122	17.8%	13,231	17.8%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	10,866	100.0%	21,772	100.0%	14,958	100.0%	17,386	100.0%	20,185	100.0%	74,386	100.0%

※2004年度は合計に含まれておりません。

3. 授業形態別にみる構成比(%)の経年変化

■2007年度 ■2008年度

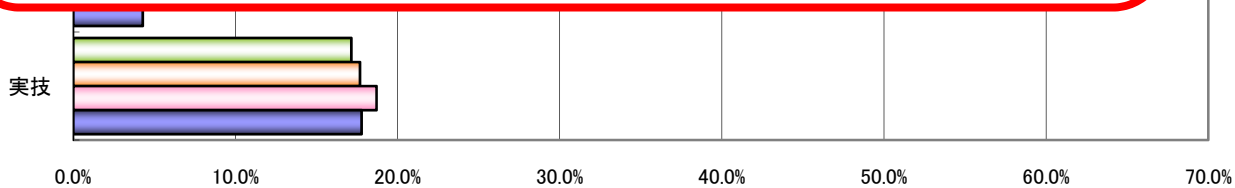
◆各学部の結果授業形態別の回答数を使用し算出

【計算方法】

回答数 = 各形態の前期有効回答(音楽+人間+美術) + 各形態の後期有効回答(音楽+人間+美術)

構成比 = 各形態回答数 ÷ (専門 + 教養 + 教職 + 無効) × 100

例)2008年度 講義科目



第1章 調査結果報告

Ⅲ 評価平均比較

◆全平均は年度ごとの数値を使用し算出(平均の平均)
 平均 = (2005年度平均 + … + 2008年度平均) ÷ 4
 標準偏差は上記平均と同じ算出方法(標準偏差の値を使用)
 例)音楽学部全体平均

1. 学部別にみる評価平均の経年変化

※全平均とは、2005年度～2008年度までの平均値。

所属学部別での評価平均の比較を行った。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
音楽	3.99	0.99	4.21	0.63	4.03	0.96	3.96	0.98	4.03	0.99	3.93	1.05
人間発達	3.76	1.02			-	-	-	-	3.70	-	3.82	0.99
美術・デザイン	3.90	0.93			3.82	0.91	3.91	0.88	-	-	3.94	0.98

は合計に含まれておりません。

1. 学部別にみる評価平均の経年変化

◆各学部の評価平均値一覧を使用し算出

【計算方法】

$$\text{平均} = ((\text{前期各学部全体Q1平均} + \dots + \text{前期各学部全体Q9平均}) \div \text{設問数(9)} + (\text{後期各学部全体Q1} + \dots + \text{後期各学部全体Q9平均}) \div \text{設問数(9)}) \div 2$$

標準偏差は上記平均と同じ算出方法(標準偏差の値を使用)

例)2008年度 音楽学部

$$\text{平均} = ((3.83+3.71+3.63+3.76+4.01+3.68+3.67+3.70+3.77) \div 9)$$

0.00 0.20 0.40 0.60 0.80 1.00 1.20

2. カリキュラム課程別にみる評価平均の経年変化

カリキュラム課程別での評価平均の比較を行った。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
専門科目	4.05	0.93	4.24	0.56	4.05	0.91	4.08	0.89	4.02	0.97	4.05	0.94
教養科目	3.68	0.98	3.73	0.46	3.69	0.94	3.76	0.94	-	-	3.56	1.05
教職・学芸員科目	3.74	0.98	3.80	0.47	3.68	0.94	-	-	3.96	-	3.69	1.09

◆各学部の評価平均値一覧を使用し算出

【計算方法】

$$\text{平均} = ((\text{前期音楽各課程全体Q1平均} + \dots + \text{Q9平均}) \div \text{設問数(9)} + (\text{前期人間各課程全体Q1平均} + \dots + \text{Q9平均}) \div \text{設問数(9)} + (\text{前期美術各課程全体Q1平均} + \dots + \text{Q9平均}) \div \text{設問数(9)} + (\text{後期音楽各課程全体Q1平均} + \dots + \text{Q9平均}) \div \text{設問数(9)} + (\text{後期人間各課程全体Q1平均} + \dots + \text{Q9平均}) \div \text{設問数(9)} + (\text{後期美術各課程全体Q1平均} + \dots + \text{Q9平均}) \div \text{設問数(9)}) \div 6^*$$

※割る数字は、該当する年度、課程によって変動する。(例:2005年度専門科目は人間(前期、後期)がないので÷4)

標準偏差は上記平均と同じ算出方法(標準偏差の値を使用)

例)2008年度 専門科目

$$\begin{aligned} \text{平均} &= ((4.22+4.03+3.97+4.05+4.28+4.04+4.12+4.04+4.10) \div 9 \leftarrow 4.09 \\ &+ (3.79+3.60+3.54+3.62+3.85+3.62+3.69+3.69+3.69) \div 9 \leftarrow 3.68 \\ &+ (4.18+3.88+3.84+3.97+4.20+3.98+4.06+3.97+4.06) \div 9 \leftarrow 4.02 \end{aligned}$$

3. 授業形態別にみる評価平均の経年変化比較

授業形態別での評価平均の比較を行った。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
講義	3.70	0.99	3.78	0.51	3.68	0.96	3.78	0.95	3.65	1.01	3.68	1.04
演習	4.06	0.89	4.31	0.60	4.07	0.84	4.10	0.83	4.02	0.90	4.04	0.92
実習	4.32	0.76			4.16	0.92	4.17	0.70	4.17	0.70	4.54	0.69
実技	4.36	0.76			4.32	0.77	4.33	0.76	4.33	0.76	4.41	0.79

2007年度は合計に含まれておりません。

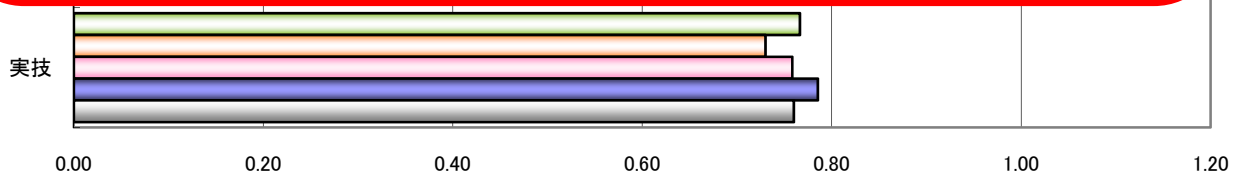
◆各学部の評価平均値一覧を使用し算出

【計算方法】

平均も標準偏差も上記カリキュラム課程別と同じ算出方法(授業形態別の値を使用)

例)2008年度 講義科目

$$\begin{aligned}
 \text{平均} &= ((3.75+3.62+3.53+3.70+3.94+3.57+3.58+3.60+3.67) \div 9 \leftarrow 3.66 \\
 &+ (3.78+3.54+3.47+3.58+3.81+3.55+3.68+3.62+3.64) \div 9 \leftarrow 3.63 \\
 &+ (3.79+3.65+3.57+3.75+4.00+3.65+3.68+3.55+3.74) \div 9 \leftarrow 3.71 \\
 &+ (3.68+3.59+3.50+3.66+3.82+3.53+3.54+3.58+3.61) \div 9 \leftarrow 3.61 \\
 &+ (3.78+3.59+3.55+3.66+3.76+3.60+3.68+3.64+3.68) \div 9 \leftarrow 3.66
 \end{aligned}$$



第1章 調査結果報告

IV 総合的満足度比較

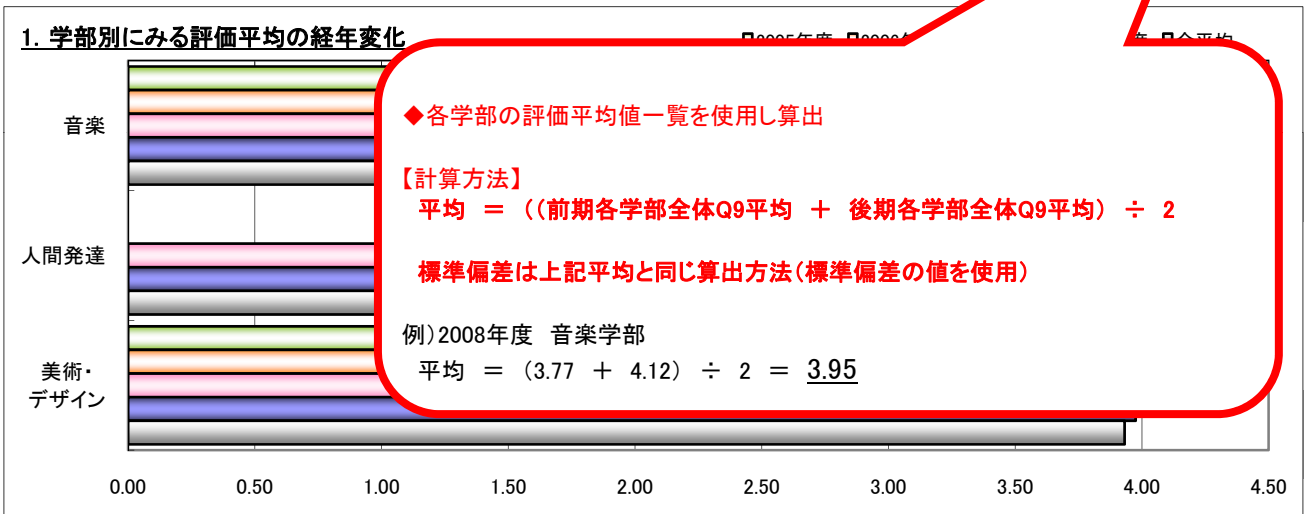
「問9. この授業全般について総合的に評価してください。」についての評価平均を比較した。

1. 学部別にみる評価平均の経年変化

所属学部別での問9. 総合的満足度の評価平均の比較を行った。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
音楽	4.00	0.99	4.26	0.65	4.03	0.98	3.97	0.98	4.06	0.97	3.95	1.04
人間発達	3.77	1.00			-	-	-	-	3.71	1.03	3.84	0.98
美術・デザイン	3.93	0.92			3.85	0.94	3.94	0.88	3.97	0.95	3.98	0.96

計に含まれておりません。

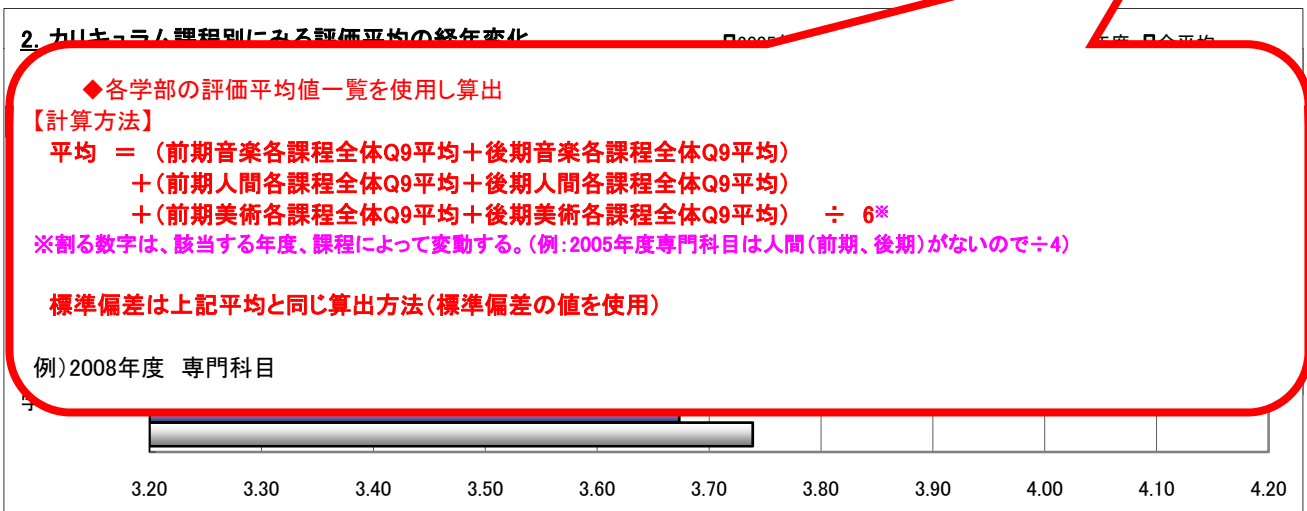


2. カリキュラム課程別にみる評価平均の経年変化

カリキュラム課程別での問9. 総合的満足度の評価平均の比較を行った。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
専門科目	4.08	0.91	4.30	0.58	4.10	0.92	4.12	0.88	4.05	0.94	4.07	0.92
教養科目	3.68	0.98	3.77	0.48	3.70	0.95	3.77	0.95	3.73	0.96	3.54	1.04
教職・学芸員科目	3.74	0.99	3.81	0.49	3.66	0.96	3.79	0.96	3.83	0.95	3.67	1.09

計に含まれておりません。



3. 授業形態別にみる評価平均の経年変化比較

授業形態別での問9. 総合的満足度の評価平均の比較を行った。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
講義	3.70	0.98	3.81	0.54	3.68	0.98	3.78	0.96	3.66	0.97	3.69	1.02
演習	4.10	0.87	4.36	0.61	4.11	0.85	4.14	0.82	4.06	0.98	4.08	0.89
実習	4.37	0.77			4.17	0.94	4.26	0.69	4.41	0.87	4.61	0.77
実技	4.42	0.72			4.39	0.75	4.40	0.81	4.45	0.75	4.45	0.75

合計に含まれておりません。

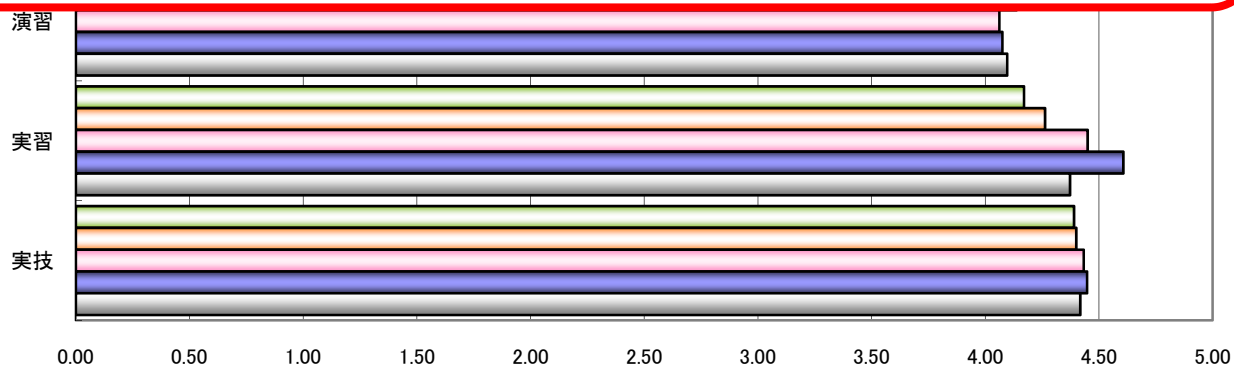
◆各学部の評価平均値一覧を使用し算出

【計算方法】

平均も標準偏差も上記カリキュラム課程別と同じ算出方法(授業形態別の値を使用)

例)2008年度 講義科目

$$\text{平均} = ((3.67+3.61) + (3.64+3.68) + (3.74+3.80)) \div 6 = \underline{3.69}$$



第1章 調査結果報告

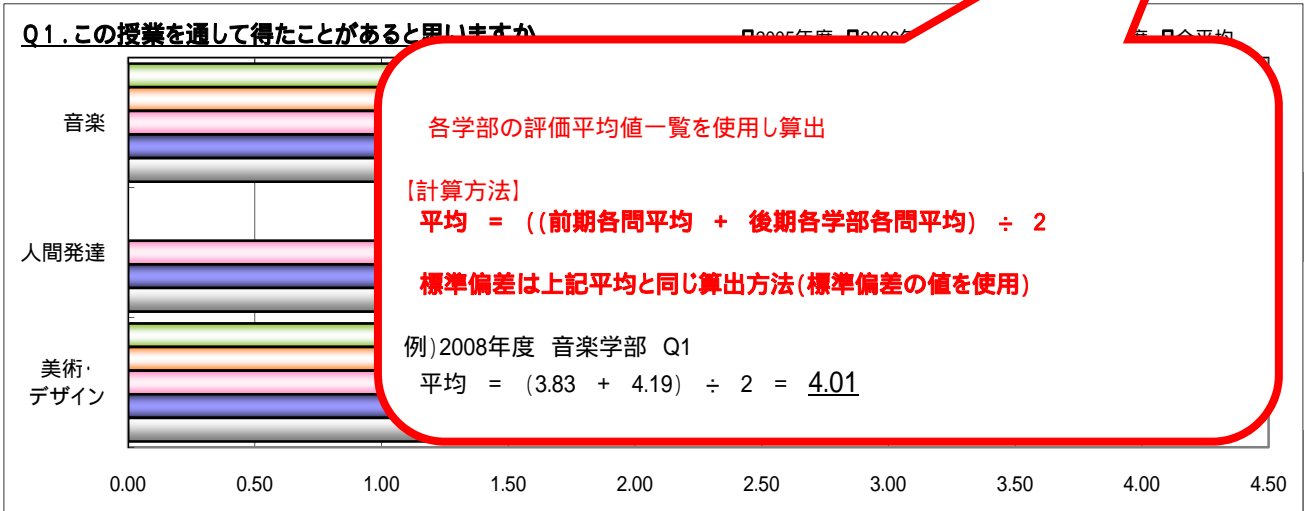
設問別×学部別 評価平均比較

1. 設問別にみる評価平均の経年変化比較

Q1. この授業を通して得たことがあると思いますか。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
音楽	4.10	0.94	4.40	0.56	4.14	0.90	4.09	0.93	4.15	0.94	4.01	1.02
人間発達	3.86	1.00			-	-	-	-	3.81	1.04	3.92	0.96
美術・デザイン	4.04	0.88			3.98	0.84	4.06	0.82	4.06	0.94	4.07	0.94

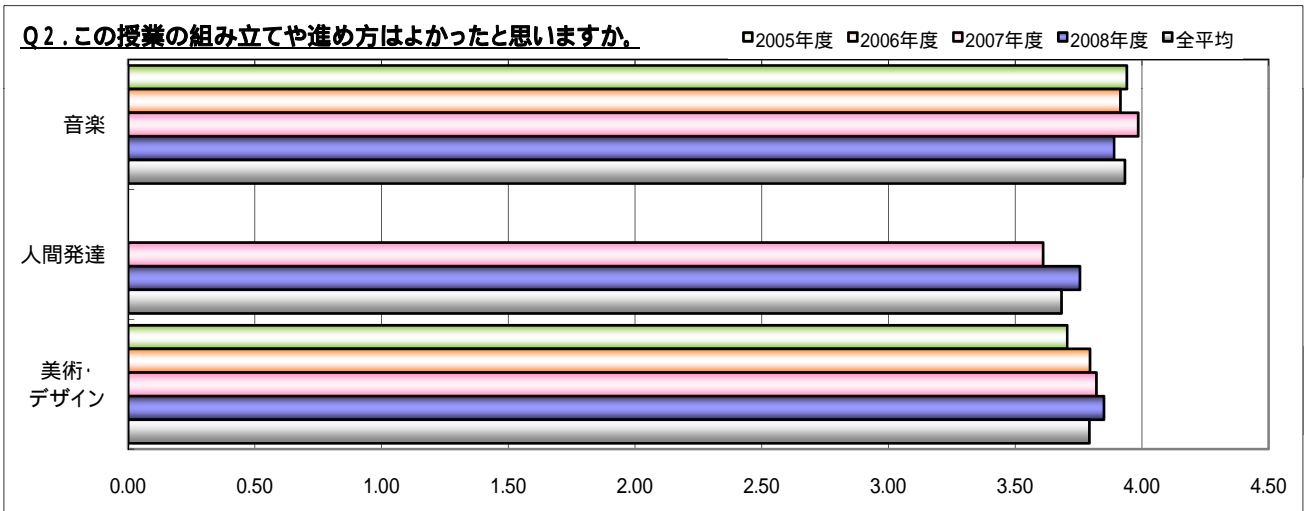
含まれておりません。



Q2. この授業の組み立てや進め方はよかったですか。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
音楽	3.93	1.00	4.09	0.67	3.94	0.99	3.92	0.97	3.99	1.00	3.89	1.07
人間発達	3.68	1.04			-	-	-	-	3.61	1.07	3.76	1.02
美術・デザイン	3.79	0.96			3.71	0.94	3.80	0.91	3.82	0.99	3.85	1.02

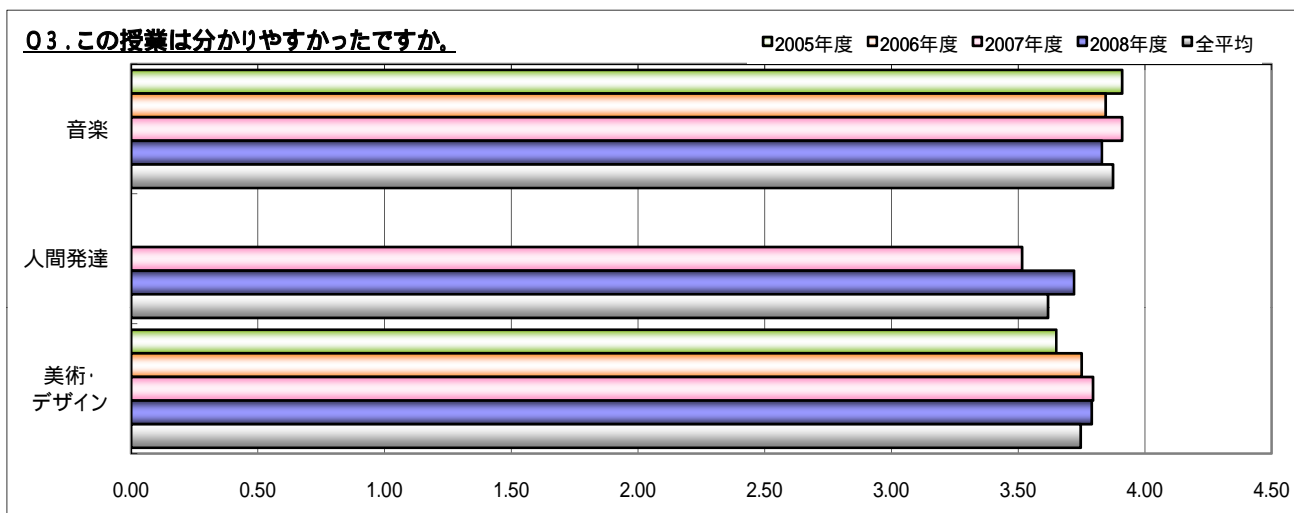
2004年度は合計に含まれておりません。



Q3. この授業は分かりやすかったですか。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
音楽	3.87	1.08	4.15	0.70	3.91	1.06	3.85	1.05	3.91	1.08	3.83	1.13
人間発達	3.62	1.09			-	-	-	-	3.52	1.12	3.72	1.05
美術・デザイン	3.75	1.03			3.65	1.02	3.75	0.97	3.80	1.05	3.79	1.08

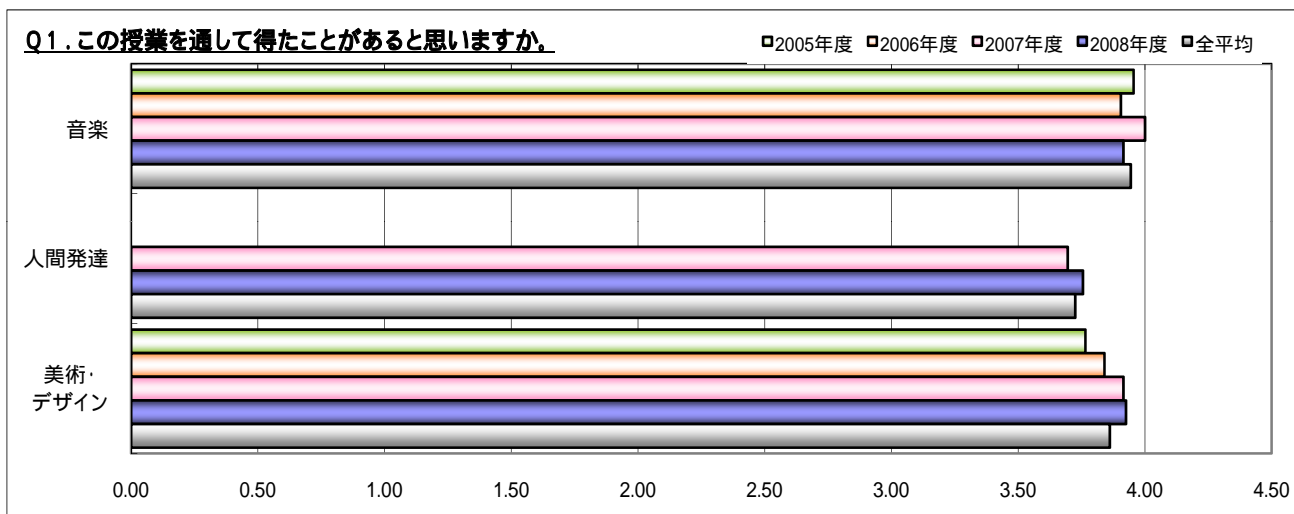
2004年度は合計に含まれておりません。



Q4. 授業内容はシラバス(講義要綱)通りの内容でしたか。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
音楽	3.94	0.93	4.04	0.61	3.96	0.90	3.91	0.92	4.00	0.94	3.92	0.98
人間発達	3.73	0.95			-	-	-	-	3.70	0.96	3.76	0.94
美術・デザイン	3.86	0.86			3.77	0.83	3.84	0.80	3.92	0.91	3.93	0.92

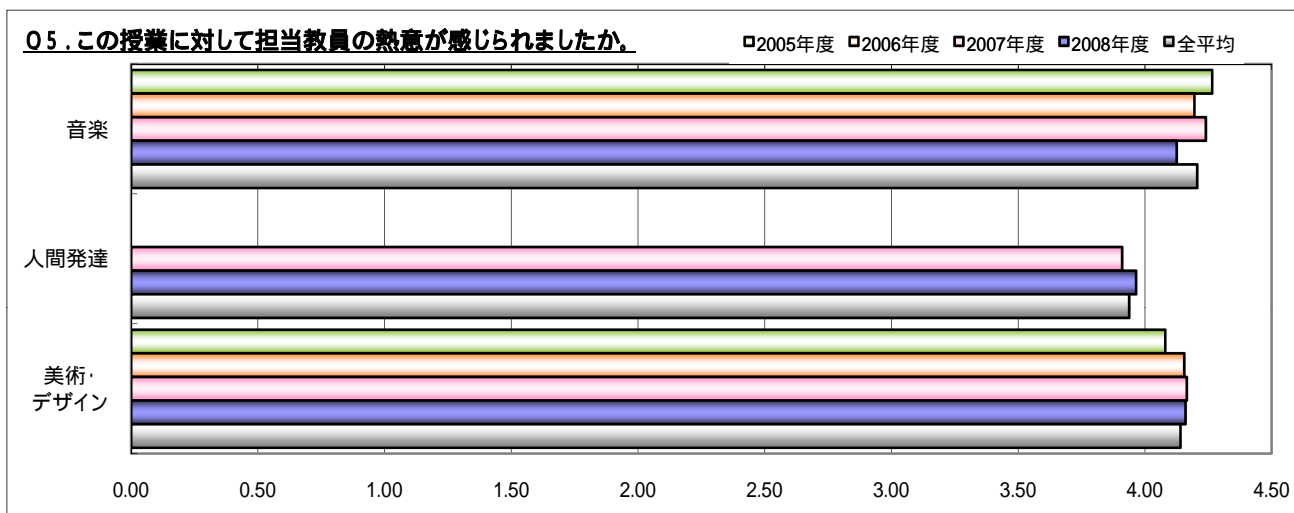
2004年度は合計に含まれておりません。



Q5. この授業に対して担当教員の熱意が感じられましたか。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
音楽	4.21	0.92	4.40	0.55	4.27	0.87	4.20	0.90	4.24	0.92	4.13	1.00
人間発達	3.94	1.05			-	-	-	-	3.91	1.10	3.97	1.01
美術・デザイン	4.14	0.85			4.08	0.84	4.16	0.79	4.17	0.88	4.16	0.91

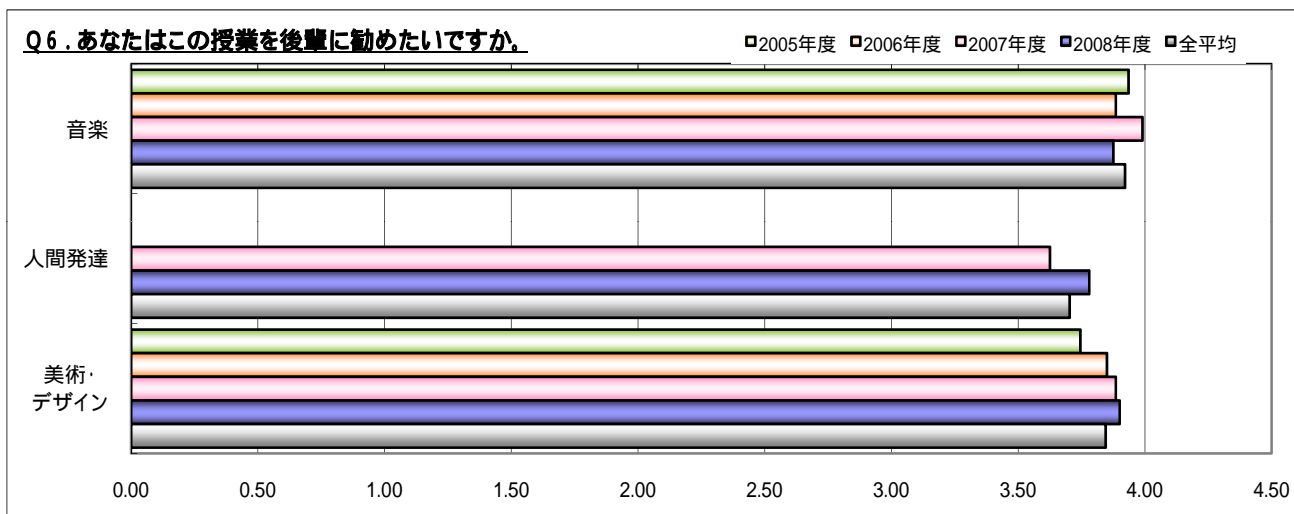
2004年度は合計に含まれておりません。



Q6. あなたはこの授業を後輩に勧めたいですか。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
音楽	3.92	1.08	4.15	0.70	3.94	1.06	3.89	1.08	3.99	1.07	3.88	1.13
人間発達	3.70	1.09			-	-	-	-	3.63	1.13	3.78	1.05
美術・デザイン	3.85	1.01			3.75	1.00	3.85	0.96	3.89	1.04	3.90	1.07

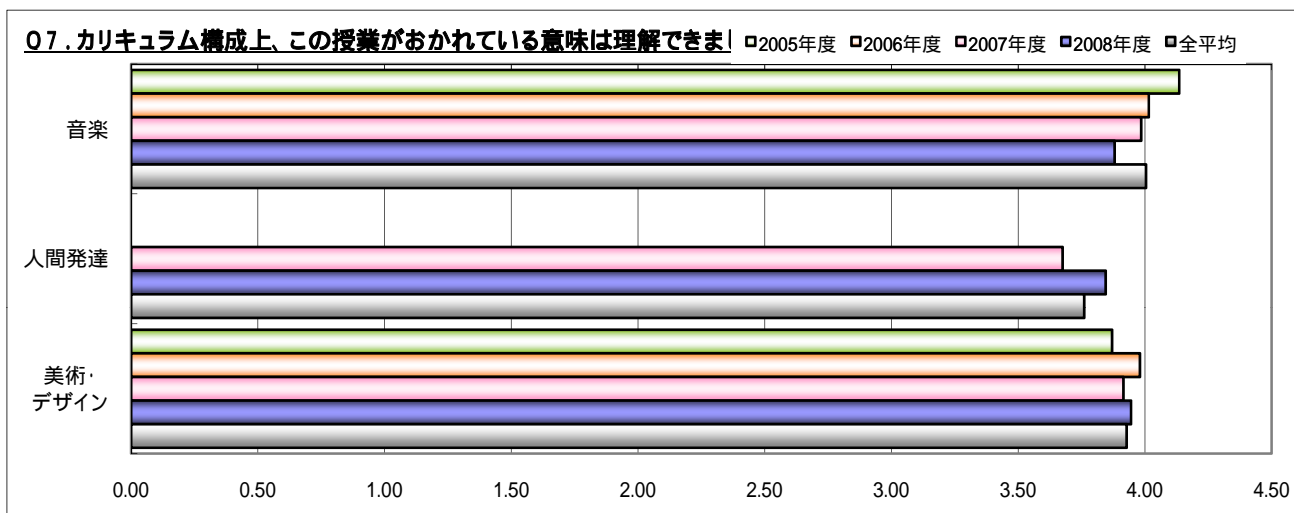
2004年度は合計に含まれておりません。



Q7. カリキュラム構成上、この授業がおかれている意味は理解できましたか。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
音楽	4.00	1.01	4.27	0.64	4.14	0.97	4.02	0.99	3.99	1.02	3.88	1.09
人間発達	3.76	1.02			-	-	-	-	3.68	1.06	3.85	0.98
美術・デザイン	3.93	0.94			3.87	0.93	3.98	0.89	3.92	0.96	3.95	0.98

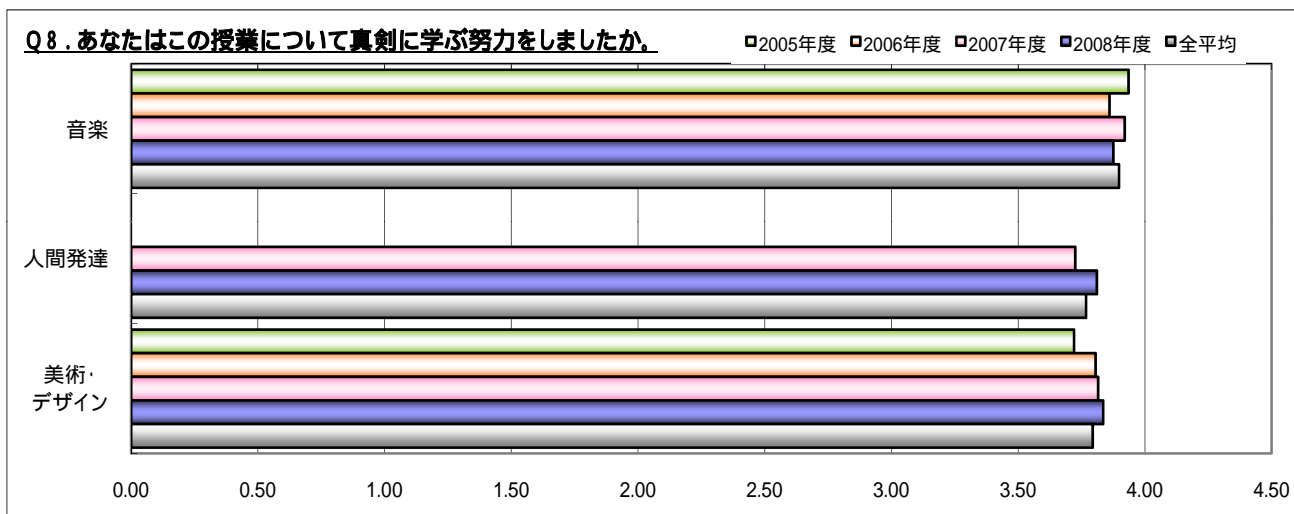
2004年度は合計に含まれておりません。



Q8. あなたはこの授業について真剣に学ぶ努力をしましたか。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
音楽	3.90	0.99	4.13	0.63	3.94	0.98	3.86	0.97	3.92	0.98	3.88	1.02
人間発達	3.77	0.98			-	-	-	-	3.73	1.00	3.81	0.97
美術・デザイン	3.79	0.94			3.72	0.91	3.81	0.90	3.82	0.98	3.84	0.97

2004年度は合計に含まれておりません。



Q9.この授業全般について総合的に評価してください。

	全平均		2004年度		2005年度		2006年度		2007年度		2008年度	
	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差
音楽	4.00	0.99	4.26	0.65	4.03	0.98	3.97	0.98	4.06	0.97	3.95	1.04
人間発達	3.77	1.00			-	-	-	-	3.71	1.03	3.84	0.98
美術・デザイン	3.93	0.92			3.85	0.94	3.94	0.88	3.97	0.93	3.98	0.96

2004年度は合計に含まれておりません。

